



南無阿弥陀仏 尊也  
 由折角成保養  
 是祈ハ生ハ今夕  
 出發十八日頃迄  
 不在ハ可ハ料ハ不  
 付ハ拜晤を乞  
 公たハ存ハ〜大  
 病、病病の未妨と  
 ありハ〜と存ハ物  
 小差和〜左ハ思  
 意中述〜ハ  
 一、支那問題小片ん  
 ハハ〜ハ欧米の意  
 見ハ及對立するレ  
 是非共排袁の目  
 的を貫徹せりハ  
 たきろ〜  
 二、中羊田顧問官  
 の後任ハ付ハ民  
 間の分子を加へら  
 水たきろ〜  
 若し官際分子は  
 任命の場合ハ横

尾崎行雄書簡 大隈重信宛

大正4年4月1日

早稲田大学図書館蔵 / Waseda University Library

イ14-B155(7)

-1

